

研究協力をお願いについて

本学では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、医薬保健研究域長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2016年4月から2021年10月までに本学の医学教育、研究のために献体され、医師の教育、研究に使用することを本人が承諾され、ご家族が同意されたご遺体を対象とします。この研究に使用してほしくないとお考えのご遺族がいらっしゃいましたら、その旨をお申し出ください。その場合、そのご遺体は本研究には使用致しません。

2. 研究の目的について

研究課題名：心臓刺激伝導系の走行と組織学的特徴の調査

この研究では、心臓の動きを調節する刺激伝導系が、心臓の内部をどのように走行するのか、またそれらの細胞の形態的な特徴はどうかを調べることを目的としています。

3. 研究の方法について

ご遺体の胸部を開け、心臓を摘出したのち、刺激伝導系を剖出致します。その走行を調べた後、組織を摘出して組織切片を作製して細胞の特徴を調べます。

4. 研究期間

2020年3月20日（金沢大学医学倫理審査委員会の承認日）～2022年3月31日までです。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：ご遺体の心臓および心臓組織

情報：ご遺体の心臓および組織の画像データ

6. 外部への試料・情報の提供・公表

外部への提供はございません。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はご遺体および組織の観察だけを行う研究であり、この研究に参加してもご遺族の方々に直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報の流出の可能性は0ではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

この研究に使用させて頂いたご遺体やこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、ご遺体やご遺族の個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

金沢大学医薬保健研究域医学系・機能解剖学 教授 尾崎 紀之
金沢大学医薬保健研究域医学系・機能解剖学 准教授 奥田 洋明
金沢大学総合技術部・生命部門 技術専門員 白石 昌武
金沢大学総合技術部・生命部門 技術専門員 中村 恒夫

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究は、機能解剖学寄付金にて実施するものです。本研究の研究担当者は「金沢大学臨床研究利益相反マネージメントポリシー」に従い、臨床研究利益相反マネージメント委員会に必要事項を申告し、審査と承認を得ています。

11. 研究への不参加の自由について

ご遺体・情報が当該研究に用いられることについて、ご遺族の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2021年10月までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

12. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学医薬保健研究域医学系・機能解剖学
研究責任者：奥田 洋明（金沢大学医薬保健研究域医学系・機能解剖学）
問合せ窓口：島 留美（金沢大学医薬保健研究域医学系・機能解剖学）
住所：金沢市宝町13-1
電話：076-265-2156